

Elazzio

SEAT COVER



SUZUKI
SWIFT

専用シートカバー取付説明書

6267/6268

Clazzio

SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関するの
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

…> 03-04

シートカバー装着前の注意事項

…> 05-23

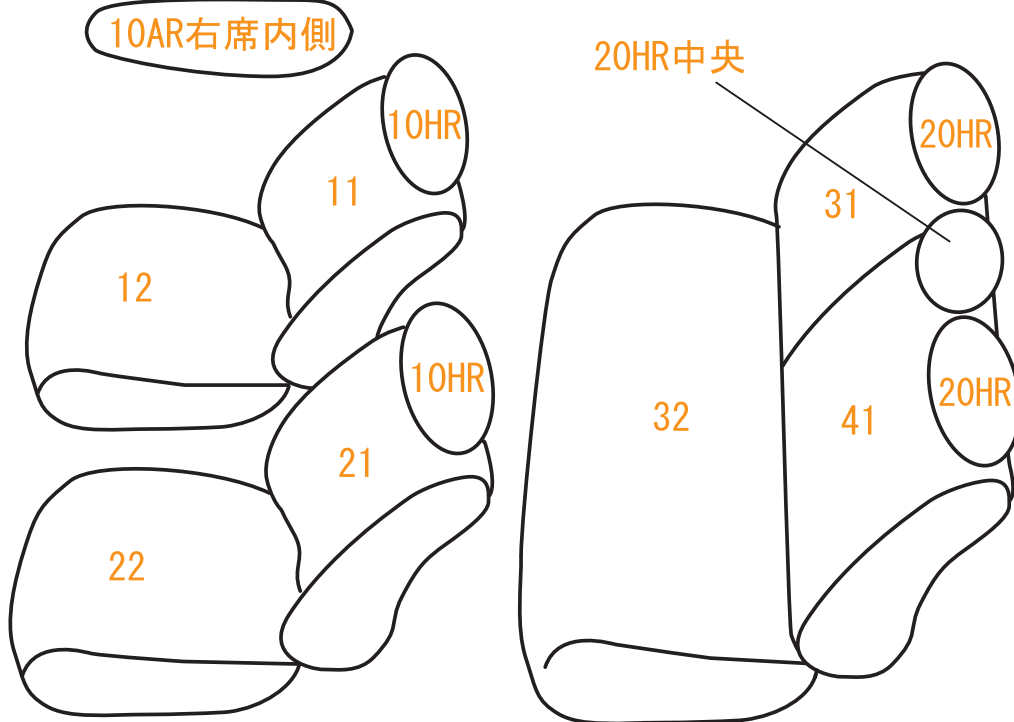
シートカバーの装着方法

…> 24-25

アフターサービスと生地別メンテナンス方法

本製品シート形状とパーツの名称

1列目アームレスト装備車用



取付必要工具



① クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種は上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付けられています。仮合わせの時点で製品に何らかの支障があった場合は、お買上げ頂いた販売店、または当社までご連絡ください。事前に連絡がなく装着された後での、製品の返品 交換等につきましてはお受け出来ません。またお客様の注文間違いによる製品の返品 交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。
- 本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取付けをおこなうことで生地が伸びシワは解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。
- 本製品は純正シートの機能(チャイルドシート固定穴やバックテーブル等)を損なわないように製造されていますので、背もたれや座面に穴加工されているタイプのシートカバーがあります。
- 万が一ご注文された商品と違う、不良品、配送中の破損等、ございましたらご連絡ください。速やかに商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間を頂く事があります。
- 箱の多少の破損、商品の細かい傷、シワ等は不具合対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席に生じた傷、破れ、摩擦、シワ、ヘコミ、変型、変色、化学変化等

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

- 本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ開閉部分に、SRSサイドエアバッグ対応用の縫製系を使用しています。(SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品)
その部分は他の部位に比べて縫製系が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようにご注意ください。また、シートカバーを正しく取付けないと衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず重大な傷害に及ぶか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。
※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準がないため自社独自の対応規格となります。

本製品に関する注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや、本革側に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てられると、表面のツヤ変化・変形・変色の原因となります。また、高温、多湿のところ放置されると硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつくなる場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管してから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用していますので、燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 当社のシートカバーはフィッティングを重視して製造しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張り過ぎると抜けたり、切れる恐れがありますのでご注意ください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工されているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着して頂くと、作業がスムーズに進みますので、当社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らな広いスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態(扉を開放されたまま)にされると、バッテリーがあがったり弱まる原因となります。
- フィッティング性を重視した当社のシートカバーを取付けた後、元に戻した際(シートカバーを取り外した際)にシート自体にシワが残る場合があります。予めご了承ください。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をお掛けしますが当社までお問い合わせください。
- 当社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように製造していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。予めご了承ください。
- 取り付け時(シート本体のパーツを取り外す場合等)及び、使用時におきた車輛への損傷、車輛の不具合、人体への怪我(シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります)について、当社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、取り付けを行ってください。
またいかなる場合でも商品代金、送料を保証の上限とし、それ以外の保証はできませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換取付け、取付け取り外し等の工賃、取付け等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負わないものとします。

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

Step 1

1 列目運転席座面の装着方法



- 1** カバーを裏返して、シートのラインに合わせます。



- 4** 3番で入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



- 2** カバーをシート全体にかぶせます。



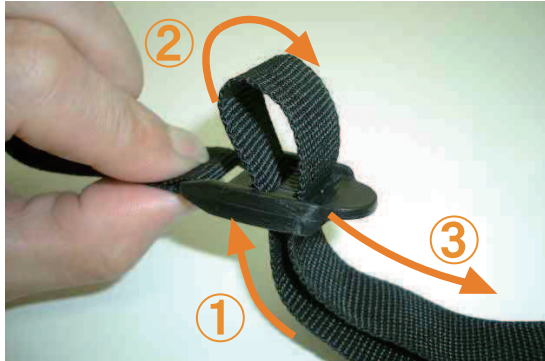
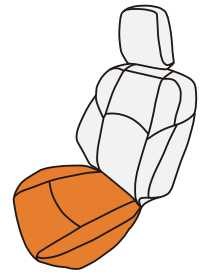
- 5** カバー前側に付いているベルトをシートの背面へ通します。この際、金属のバーが手前にあるのでその上にベルトを通します。運転席座面にはシートヒーターの配線があるので、ベルトが干渉しない様に気を付けて作業を行って下さい。



- 3** カバー奥の生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



- 6** 5番で通したベルトをシートの背面から引出し4番の生地が付いているバックルに通してベルトを固定します。
※詳しいベルトの固定方法は、6P 7番をご覧ください。



7 ベルトは①～③の順番でバックルに通して引き、カバーの前後を固定します。ベルトは強く引き過ぎると生地が裂けたり、カバーの表面が浮いてしまうので適度に調整して下さい。



10 内側面も同様にマジックテープをシートに直接貼り付け固定します。



8 ベルトを固定すると図のようになります。



11 マジックテープを固定した後、プラスチックの隙間に生地を入れ込みます。



9 カバー側面のマジックテープをシートに直接貼り付けて固定します。



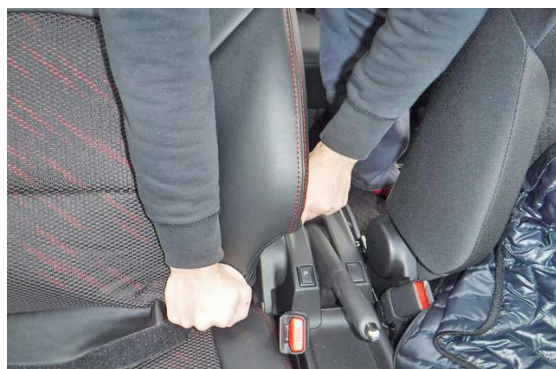
12 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。助手席も一部形状が異なりますが同様に取り付けます。

Step 2

1 列目運転席背もたれの装着方法



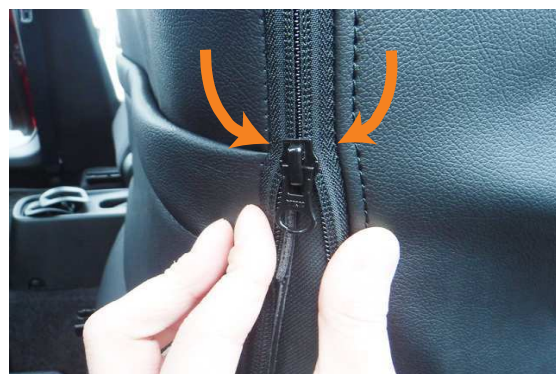
- 1 カバー両側面に付いているファスナーを開け、シート全体にかぶせます。



- 4 カバーをシートに密着させるように、しっかり先が張るようにかぶせます。



- 2 アームレスト付き車はカバーの側面に加工穴が開いています。カバーを全体にかぶせる際に加工穴にアームレストを通しておきます。無理に通すと穴が裂ける恐れがある為、慎重に作業を行って下さい。



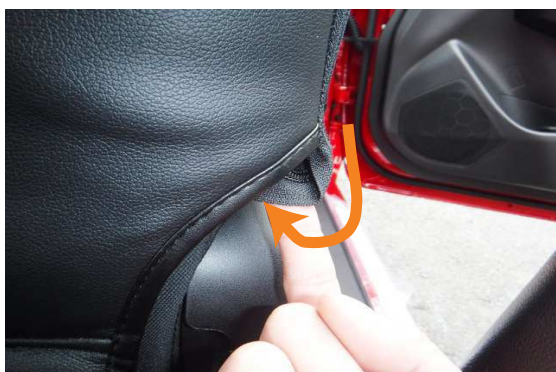
- 5 カバー背面のファスナーを生地を内へ寄ながら閉めます。



- 3 生地伸びを利用して、ヘッドレストの台座を取り出します。
※本革を使用しているデザイン等は生地が伸びにくい為、加工穴が裂ける恐れがありますが、台座に隠れる範囲であれば問題はありません。



- 6 アームレスト付き車も同様に生地を内へ寄せるようにファスナーを閉めます。加工穴側の生地を引っ張りすぎると、アームレストの加工穴が見えてしまう恐れがあるので、引っ張り過ぎないように注意して下さい。



7 ファスナーの端をカバーの中に入れ込みます。



10 カバー側面の生地を、図の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワを伸ばし、シートに馴染ませます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



8 カバー下部の生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



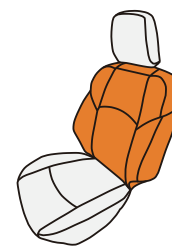
11 9番で引き出した生地についているマジックテープと、カバー背面の下部についているマジックテープを貼り合わせて固定します。



9 8番で入れ込んだ生地を背面側から引き出します。



12 カバー背面の下部についているゴムに付属の金属フックを取り付けます。
※詳しい金属フックの取り付け方法は9Pをご覧ください。



金属フックの取り付け方法



13 8P 12番で取り付けした金属フックをシート裏の金属部に引っ掛けて固定します。



1 ゴムと金属フックの取り付け方は、始めに図のようにフックにゴムを通します。



14 カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席も同様に取り付けます。



2 通したゴムを、図のようにしてフックにかぶせます。



15 アームレスト付き車の完成図です。
アームレストの装着方法は2OPをご覧ください。



3 かぶせたゴムを引き絞る事で、図のように金属フックがゴムに固定され、外れにくくなります。

Step3

2列目座面の装着方法



1 カバーを取り付ける前に、チャイルドシート用アンカーのプラスチックカバーを外します。プラスチックカバーはアンカーにはめ込まれている為、奥から手前に引くように取り外します。



2 プラスチックカバーを取り外した後の図です。



3 ラゲッジスペースの生地をめくり、シート背面側の生地を取り出します。



4 生地を取り出した後の図です。



5 カバーの側面を折り返し、シートのラインに合わせます。



6 カバーをシート全体にかぶせます。



- 7** カバー奥の加工穴（左右2ヶ所ずつ）をチャイルドシート用アンカーに合わせ、背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。



- 10** 引き出した生地の先端にはマジックテープが付いています。このマジックテープを直接シートに貼り付けて固定します。



- 8** カバー中央の生地も同様に入れ込みます。



- 11** マジックテープを貼り付けると図の様になります。



- 9** シート背面から7番、8番で入れ込んだ生地を引き出します。



- 12** シートベルトバックル部にカバーの生地を入れ込みます。



ヒモは入れ込まない

- 13** カバー両側面の生地をシートと車体の隙間に入れ込みます。側面の生地にはヒモが付いているので、そのヒモは入れ込まないように注意して下さい。



めくり上げる

隙間に通す

- 16** 14番で通したヒモを背面へ回します。10P3番で取り出した生地をめくり上げチャイルドシート用アンカーの隙間にヒモを通します。



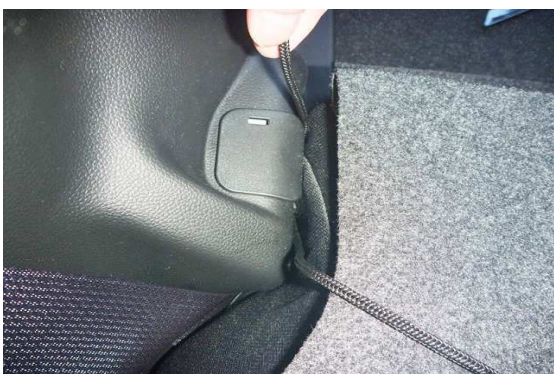
軸

正面に倒す

- 14** 背もたれを正面に倒し、13番のヒモを背もたれの軸（13番の図○位置参照）をかきながら背面へ通します。反対側のヒモも同様に通して下さい。



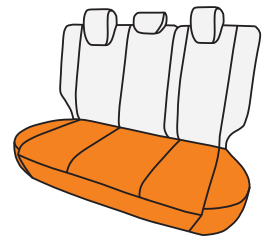
- 17** 生地をめくり上げたまま、両サイドのヒモ同士を結び固定します。
※詳しいヒモの結び方は、22Pをご覧ください。



- 15** 軸の下を通すと図のようになります。



- 18** 固定が終われば10P3番で取り出した生地をラゲッジスペースに戻します。



19 シートの裏側に生地を入れ込みます。



20 チャイルドシート用アンカーのプラスチックカバーを戻します。取り外した時と逆の手順でアンカー部分にしっかりとめ込んで下さい。



21 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

Step 4

2列目運転席側背もたれの装着方法



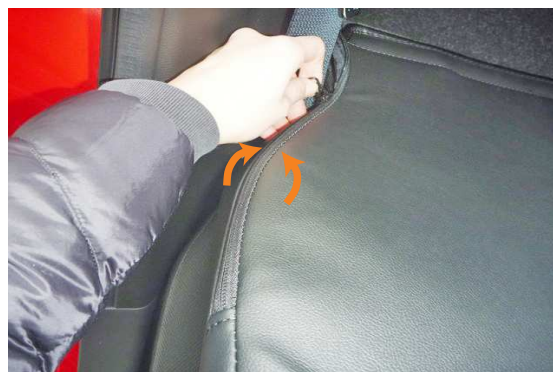
- 1 カバー側面のファスナーを開け、シート全体にカバーをかぶせます。



- 4 3番で入れ込んだ生地をシート背面から引き出し、カバー背面の下部に付いているマジックテープと、入れ込んだ生地についているマジックテープを貼り合わせ固定します。



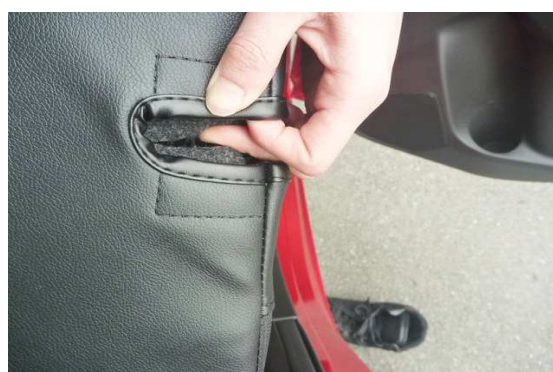
- 2 生地伸びを利用して、カバーの加工穴からヘッドレストの台座を取り出します。



- 5 生地を内へ寄せながら側面のファスナーを閉めます。ファスナーの端はカバーの中に入れて込みます。※8P 7番参照



- 3 カバー下部の生地を背もたれと座面の隙間に入れ込みます。



- 6 カバー背面の加工穴を図の様に合わせ、マジックテープを直接シートに貼り付け固定します。



7 肩口のレバーの前側に周りの生地を入れ込みます。レバーの構造上、前側しか生地は入れ込めませんのでご了承下さい。



10 入れ込んだ後の図です。



8 生地を入れ込んだ後の図です。



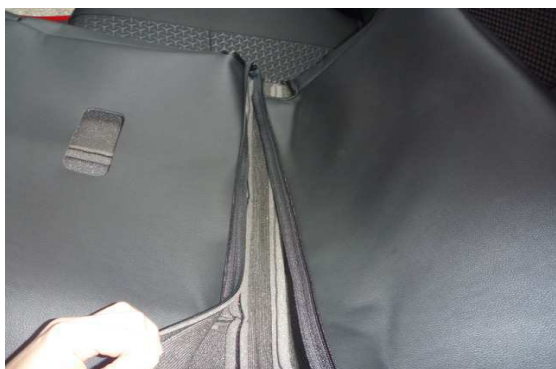
11 カバーのラインを整えて、2列目運転席側背もたれの完成です。



9 背面の加工穴の生地を樹脂部分へ入れ込みます。

Step 5

2列目助手席側背もたれの装着方法



1 カバー背面のファスナーを全て開けます。



4 生地伸びを利用してヘッドレストの台座を取り出します。



2 シートベルトをかわしながら、シートのラインに合わせて、カバーを全体にかぶせます。カバーのヘッドレスト用加工穴をヘッドレスト台座の穴位置に合わせるようにかぶせます。



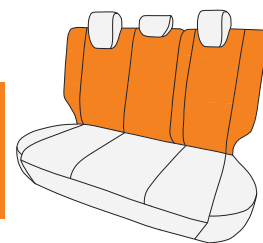
5 座面と背もたれの間隙にシート下部の生地を入れ込みます。
※図は運転席側ですが助手席側も同様に入れ込みます。



3 生地を内へ寄せながら背面のファスナーを閉めます。



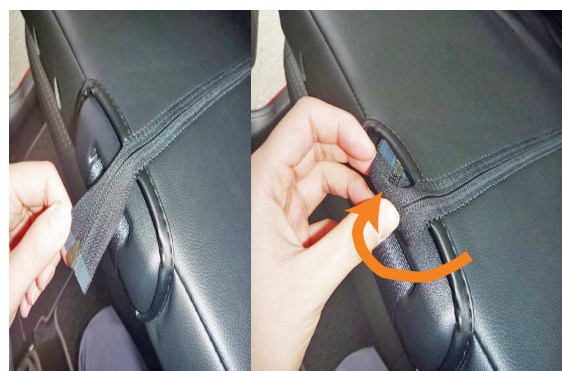
6 シート背面から5番で入れ込んだ生地を引き出します。



7 カバー背面下部に付いているマジックテープと、引き出した生地下部に付いているマジックテープを貼り合わせ固定します。



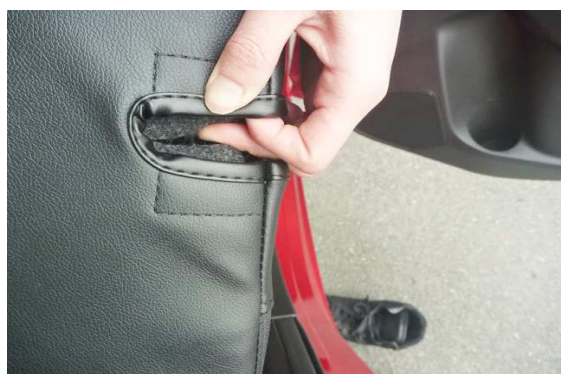
10 背面の加工穴の生地を樹脂部分へ入れ込みます。



8 上端のファスナーはカバーの内側へ入れ込みます。



11 背面の加工穴の生地を樹脂部分へ入れ込みます。



9 カバー背面の加工穴を図の様に合わせ、マジックテープを直接シートに貼り付け固定します。



12 カバーのラインを整えて、2列目助手席側背もたれの完成です。

Step 6

ヘッドレストの装着方法



- 1** 1列目ヘッドレストです。平らなプラスチックが付いている方が前側です。カバーを図の様に半分ほど折り返しヘッドレストのラインに合わせてかぶせます。



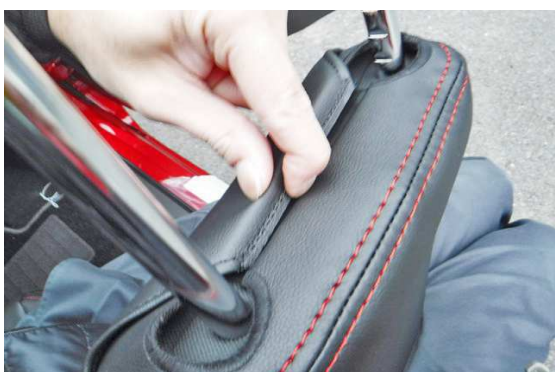
- 4** カバーのラインを整えて、1列目ヘッドレストの完成です。



- 2** ヘッドレストのラインがずれないようにカバーを均一に引き下げ、ヘッドレスト全体にカバーをかぶせます。



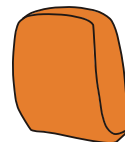
- 5** 2列目のヘッドレストは図の様に下からカバーをかぶせます。



- 3** カバー底面でブラックを固定します。
※詳しいブラックの固定方法は21Pのブラックの固定方法をご覧ください。



- 6** ヘッドレストのラインに合わせて慎重に上までかぶせます。
※無理に引っ張るとカバーが裂ける恐れがあるので、慎重に行ってください。



7 2列目ヘッドレスト（中央除く）にはマジックテープが付いているので、マジックテープを貼り合わせて固定します。



10 2列目中央ヘッドレストも一部形状は異なりますが同様に取り付けます。



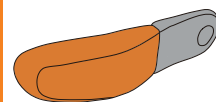
8 1列目ヘッドレスト同様にブラフックを固定します。



9 カバーのラインを整えて、2列目ヘッドレストの完成です。

Step 7

アームレスト装着方法 (1列目アームレスト付き車のみ)



- 1** カバーに付いているファスナーを開き、アームレスト全体にかぶせます。ファスナー側が下を向くようにかぶせて下さい。



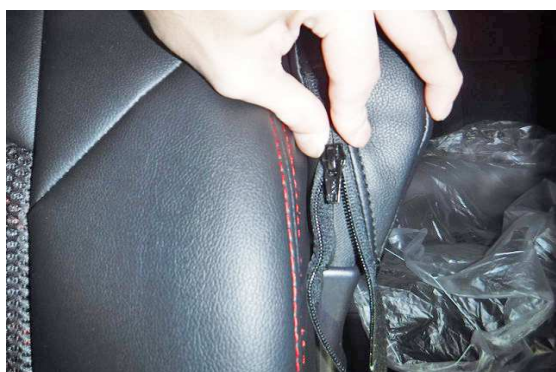
- 4** 端のファスナーはカバーの中に入れ込みます。



- 2** 全体にかぶせると図のようになります。この際にカバーをアームレストのラインに合わせて装着を行うと綺麗に仕上がります。



- 5** カバーのラインを整えて、1列目アームレストの完成です。
※樹脂の部分にはカバーは付きません。

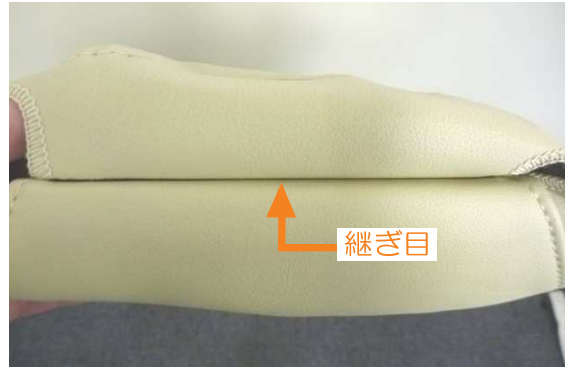


- 3** 生地を内に寄せながら底面のファスナーを閉めます。

プラフックの固定方法



- 1** ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラフックと板状のプラフックを使用して固定するものがあります。
例：ヘッドレスト



- 4** 正しくプラフックが固定されると、カバーの継ぎ目が図のようにになります。



- 2** プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにはめ込み固定します。



- 5** 間違った固定をすると、カバーの継ぎ目に図のように板状のプラフックの縫製糸が見えてしまいます。



- 3** 図は間違った固定方法です。板状のプラフックのみをカギ状のプラフックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。

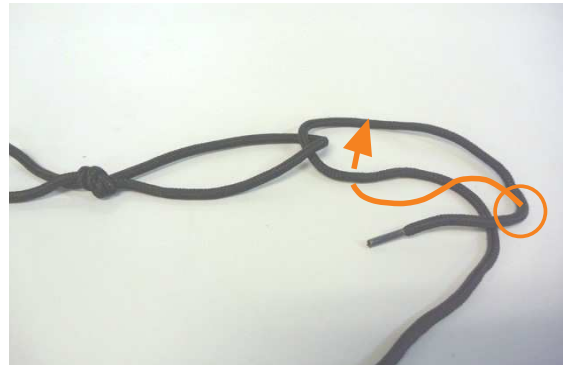


- 6** 例で使用したヘッドレストの場合、このようになります。

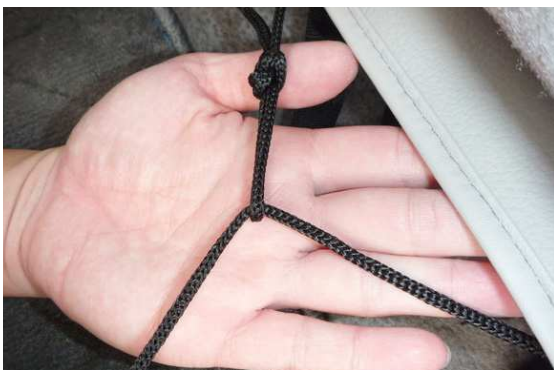
ヒモの結び方



1 カバー両側面に付いているヒモの一方で、図のような輪を作ります。



4 ヒモの結び方は、引き絞ったヒモを（図の右側）輪のようにし、矢印部分をつまむようにして輪に通します。



2 1番で作った輪に、もう一方のヒモを通します。



5 通したヒモの○側を引っ張ると、ヒモが結ばれます。ヒモの先端を引っ張ると、ヒモは結ばれません。

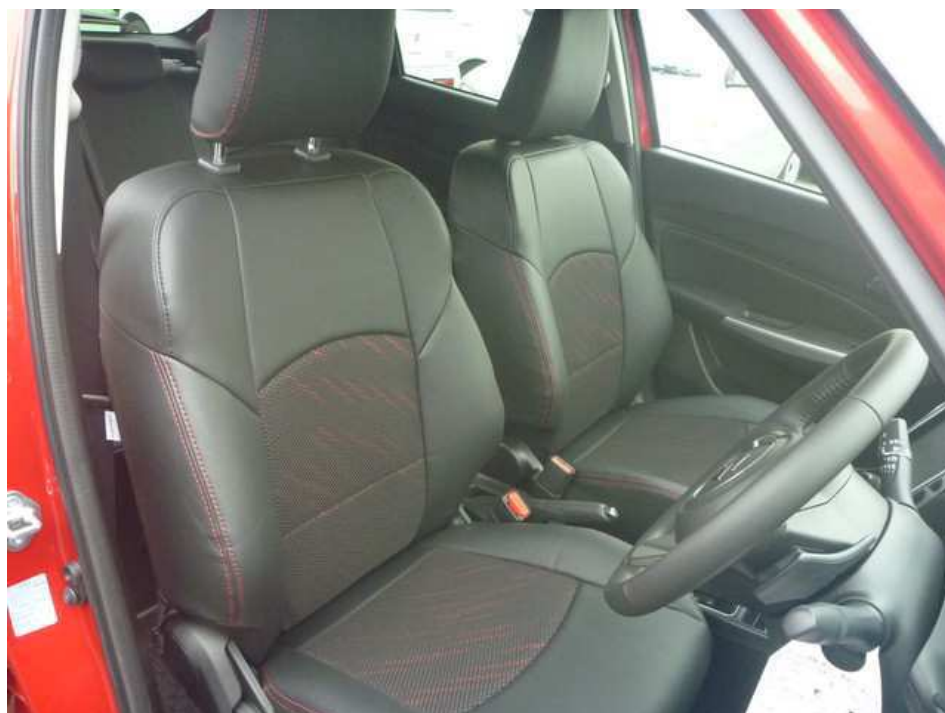


3 通したヒモで、シート下回りを引き絞りと、結び留めます。
ヒモを強く引っ張りすぎると切れる恐れがありますのでご注意ください。



6 正しくヒモを結び留めると、このようになります。この状態でヒモの先端を引っ張ると、ヒモが簡単にほどける結び方になります。

完成图





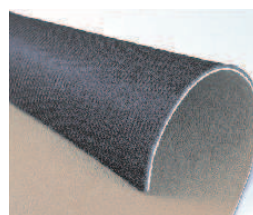
After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 1年間保証・単品パーツ販売・生地の販売

- 1 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

クラッツィオ キルティングタイプ・プロス クラッツィオは対象外です。



- 2 シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。

- 3 シートカバーと同色のソフトBioPVCLレザーの販売をしています。

(巾135cm・メートル単位での販売となります)
クラッツィオ キルティングタイプは対象外です。



パーツ交換の際、お客様の製品の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

生地別メンテナンス方法

クラッツィオシートカバーを永くお使い頂くための、生地別シートカバーのお手入れ方法

アルカンターラ

● ホコリや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

● 全体の汚れが気になる場合

40度程度のぬるま湯にしみこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

このお手入れは月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革部分

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてから(クリーナーの説明書に従ってください)、また使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。
万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。

⚠️ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やジュースなどをこぼした場合にはすぐにふき取り、お手入れを行ってください。長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなってしまいます。表面に積もったほこりは汚れの原因になります。掃除機でこまめに吸い取ってください。



PVCLレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。
それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いたウエス(布)で乾拭きしてください。



www.11i.co.jp

「快適カーライフ空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816